

ジョグトリ新聞

発行者 責任者
(社)ジョグトリップ
理事長 網本裕之

耐え難きを耐え

あみりん恥辱の出来事

お恥ずかしい下ネタをおひとつ。

その昔、オオンンの近くに腫れ物ができまして、市内のOS病院で診てもらったことしました。

その副院長は、仕事上でのお得意様でもあるAB先生。信頼している方です。さて診察となりました、AB先生曰く「触診してみようか」

あみりん素直に「はい」

AB先生「下を全部脱いで、そのベッドにうつ伏せになってください」

あみりん、もぞもぞとズボンとパンツを脱ぎ、素直にうつ伏せに。AB先生「お尻をぐ

つと上げて。そう、もつと足を開いて」

あみりん、恥ずかしい格好に。

AB先生「お尻に指を入れるのは初めてですか」

あみりん「はい」
AB先生「大きく深呼吸して、ゆっくり吐いて」

あみりん「ふう〜」
その瞬間、AB先生の指があみりんの肛門にズボッと挿入されま

右肩痛の秘密

無理な態勢は禁物なのです

ここ数ヶ月、右肩の痛みに悩まされています。

シップを貼っても治りません。

した。

ちよつとした痛みと何かが体を走ります。

AB先生、構わず指で十分に触診されたあと、おもむろに指を抜かれました。

その時、AB先生が看護婦に叱責の声。

「きみ、この手袋、破れているじゃないか！」

耐え難きを耐え、忍び難きを忍んだあみりんとAB先生でありました。

えっ？診察の結果？
ただのデキモノでした。おわり。

友人の鍼灸師にも「すぐには治らんよ」と言われ、美人の薬剤師には「時間が経てばそのうち治つてますよ。

好きなことをしてると痛みも忘れますよ」と励まされ。

で、そもそもどうして右肩を痛めたの？という皆様の声にお応えして告白いたします。

お風呂でシャワーを浴びていました。ちなみに、イスに座ったままシャワーを浴びるのが私の習慣です。

私は右側のタイル壁面に吸盤で貼り付けてある石鹸入れに、座ったまま手を伸ばそうとしました。

ところがそれは予想より高い位置にありました。

おそらく妻は立ったままシャワーを浴びるので、取りやすいように移動したのだと思います。

素直に腰を浮かせて石鹸を取ればよかったんですが、ここがズボラなあみりん。無理に右手を斜め上方に伸ばそうとしたんです。

で、グチツときましました。で、次の日も同じ状

況で、同じく右手を斜め上方に伸ばそうとして、またグチツと。まったく反省も進歩もないとは、このこと。

お庭のテントがあ！

台風の威力を甘く見てました

ジョグトリップの受付やオアシスでおなじみのミニテント。

使えば傷むもの、傷めば壊れるもので、壊れるたびに新しく仕入れてきました。

で、使えなくなったテントの一つをお庭に設置して、つかの間のキャンプ気分を味わったり、焼き肉ジュウジュウしたりしてました。

4本の脚を杭でしっかり止め、さらに水を満たしたウェイトに結びつけてたので、これまでの大風台風にも立派に耐えてきました。

しかし、先日の台風9号にはやられました。しっかり地面に固定

2日連続のグチツですっかりスジを痛めてしまったあみりん。まあそのうち治るさ。

した部分は大丈夫だったんですが、金属製の脚がみごとにへし折られてました。もう無茶苦茶。

幸いなことに、テントのすぐ側に駐めていたNV200にはまったく被害も影響もなく、ホツとしました。

しかし、台風明けの朝から後片付けするやら、妻から「ほうら、言ってたでしょ？」と冷たく言われるやら。

テントを取り払った跡は、また広い空間ができてました。

しばらくはこのまま広いお庭のままキープしようかなと思っております。

またそのうち、何か設置したくなるかもしれませんけど。